

福生市教育委員会会議録

令和2年第2回臨時会

- 1 開催年月日 令和2年7月31日（金）
- 2 開始時刻 午前10時00分
- 3 終了時刻 午後0時51分
- 4 場 所 第二棟4階 第1・第2委員会室
- 5 出席委員 教 育 長 川 越 孝 洋
委 員 渡 辺 浩 行
委 員 加 藤 孝 子
委 員 坂 本 和 良
委 員 野 口 哲 也
委 員 新 藤 美 知 子
- 6 欠席委員 なし
- 7 出席者氏名 教科用図書選定協議会委員長・調査委員会委員長
第一中学校長 山 本 豊 彦
副 校 長 平 井 貞 昭
第二中学校長 小 出 宏
副 校 長 市 川 拓 治
第三中学校長 植 村 多 岐
副 校 長 小 野 昌 彦
参事兼教育指導課長 神 田 恭 司
教育総務課長 吉 野 真 寿 美
教育施策担当主幹 重 末 祐 介
特命担当主幹 酒 見 裕 子
指 導 主 事 古 川 裕 平
指 導 主 事 田 邨 佳 宏
- 8 傍聴人 20人

9 議事日程

日程第 1 会議録署名委員の指名

日程第 2 議案第 50 号 福生市立中学校令和 3 年度使用教科用図書の採択について

日程第 3 議案第 51 号 福生市立小・中学校特別支援学級令和 3 年度使用教科用図書の採択について

教 育 長 それでは、皆様、改めましておはようございます。本日は、案件の中で教科用図書の採択がございまして、各教科の調査委員会の委員長の方々に御出席をいただいております。お忙しいところ、ありがとうございます。

それでは、ただいまから令和2年度第2回福生市教育委員会臨時会を開会いたします。

これより本日の会議を開きます。

日程に入ります。

日程第1、会議録署名委員の指名を行います。

福生市教育委員会会議規則第19条の規定に基づき、坂本委員、野口委員の両名を署名委員として指名いたします。

日程第2、議案第50号、福生市立中学校令和3年度使用教科用図書の採択について、これを議題といたします。

坂 本 委 員 教育長、よろしいですか。今、教育長より本日は教科書採択だというお話がありました。教科書採択というのは私たち教育委員が行う仕事の中でも重要な部分になりまして、これは我々教育委員の権限と責任において行うということになっているわけです。ということは、やはり私たちが自由に物を言えるような雰囲気の中で、議論ができるということは非常に重要だと思いますし、静謐な環境の中で行えること、これが一番だと思います。そのために進行していただく教育長には、我々の議論が自由に行えるよう、ぜひ徹底していただきたいと思います。また、我々教育委員だけでなく、この会場にいる全ての皆さんにそれをお願いしたいと思います。

毎回、私はこういう話をさせていただいておりますが、幸いにも本市では、私が教育委員になってから傍聴人による発言によって混乱するということがないことが大変ありがたく思っております。私の経験からしまして、一部の傍聴者の発言によって、会場が混乱を起こしたという経験があるものですから、福生市ではそういうことは起こしてほしくないと思うので、こういった発言を毎回させていただいております。よろしく申し上げます。

教 育 長 ありがとうございます。承知いたしました。今回の臨時会におきましても、毎月の定例会と同じで、教育委員会傍聴規則等にのっとりまして厳正に進めてまいりたいと思っておりますので、皆さん、どうぞよろしくお願いをいたします。

それでは、内容のほうに入らせていただきます。議案第50号について主

幹より内容の説明をお願いいたします。

教育施策担当主幹 議案第50号、福生市立中学校令和3年度使用教科用図書の採択事務の流れについて、大きく2点御説明申し上げます。

第1点目は、全ての教科書を調査対象とする採択資料の作成事務についてです。4月の教育委員会でも御報告しましたが、福生市立学校使用教科用図書採択要領に基づき、教科用図書選定協議会、さらに教科ごとに教科用図書調査委員会を設置しました。これらの委員会の目的は、本市の児童・生徒に適した教科書を教育委員の皆様を選定していただくための資料を作成することです。

資料作成に当たっては、次の3つの観点から調査研究を依頼しました。1点目が内容、2点目が構成上の工夫、3点目が特徴についてでございます。お手元には「教科用図書選定協議会報告書(様式1)」を配付させていただいております。本日は、教科用図書選定協議会委員長、福生第一中学校、山本豊彦校長並びに各調査委員会の委員長にも御出席いただいております。各調査委員会の委員長からは、後ほど報告書に基づいて全ての教科書の特徴について御説明をしていただきます。

第2点目は、教科書展示会に関する御報告です。お手元の資料、令和2年度における教科書展示会実施状況等についてを御覧ください。6月1日から7月2日まで教科書の特別展示会及び法定展示会を、今年度は市役所を会場として開催しました。今年度の教科書展示会開催中には合計21名の閲覧者がおりました。この閲覧者とは、「教科書展示会来館者票」に御記入、御提出いただいた方の数を指しております。実際には記入されずに教科書を手に取られた市民等も多くいらしたと考えております。また、今回のアンケートにつきましては15通の御意見をいただきました。内訳としましては、市内から12通、市外から3通の御意見をお寄せいただきました。さらに1団体から1件の御要望をお寄せいただいております。これらのアンケート等は事前に各委員にお届けしておりますが、本日改めて配付させていただきました。

それでは、先ほどお話ししましたように、教科用図書選定協議会報告書について、山本委員長並びに各調査委員会の委員長より御説明させていただきます。

教 育 長 それでは、山本委員長から順にお願いをいたします。

山本委員長 教科用図書選定協議会委員長の福生第一中学校長の山本豊彦でございます。教育委員会の諮問を受け、全ての教科書について調査研究した結果を

御報告します。

なお、本日は各教科の専門性から各調査委員長より御報告させていただきます。御報告の仕方ですが、各教育委員の皆様のお手元に提出いたしました「教科用図書選定協議会報告書（様式1）」について、国語調査委員会の委員長から順次、各教科書の特徴について要約しながら御説明いたします。

まず、国語と書写について、私より御説明いたします。国語調査委員長の福生第一中学校長の山本豊彦でございます。国語は4社でございます。

初めに、東京書籍「新しい国語」です。特徴は、言葉による見方、考え方を働かせながら言語活動に取り組めるよう言葉の力や学びを支える言葉の力などの解説が教科書全体に掲載されている点です。また、身近な生活の場面を描いた「学びの扉」という導入ステージの漫画を通して、生徒に言葉を学ぶ意義を伝えるとともに、生徒の学習意欲を引き出すことができます。

次に、三省堂の「現代の国語」です。特徴は、生徒の発達段階に加えて学校生活や行事、季節感等にも配慮しながら系統的に単元を配列することで日常生活や現代社会における課題と関連付けながら学習を積み重ねることができる点です。特に「読み方を学ぼう」という部分では中学校で身に付けさせたい読み方の方略が教材本文と対応しつつ、3年間で22種類配置されており、読む能力を段階的に高めていくことができます。

次に、教育出版の「伝え合う言葉 中学国語」です。特徴は、生徒が自ら問いを立て、解決に向かうために単元の構成の中に国連の持続可能な開発目標（SDGs）と関連したキーワードが7つ設定されている点です。また、話すこと・聞くこと、書くこと教材に設定された「学びを生かそう」の部分には言語活動を通して学んだ内容を活用するための観点が示され、他教科の学習や日常生活、社会生活等の様々な場面で国語科の学びを生かすことができます。

最後に、光村図書出版の「国語」です。特徴は、習得した知識及び技能を各領域の言語活動で活用し、思考力、判断力、表現力等を無理なく高めていくことができる点です。特に知識及び技能の1つとして学習指導要領に新設された情報の扱い方に関する事項については、見開き2ページで解説するコンパクトな教材を設定し、論理的思考力の形成や表現に生かすことができます。また、名作から現代作家の書き下ろしまで生徒の興味関心を引く読むことの教材が多く採用されているのも特徴の一つです。

国語については、以上です。

続いて、書写です。4社ございます。初めに、東京書籍の「新しい書写」です。特徴は、教科書の横幅を広くしたワイドな紙面を活用し、図版を大きくして資料性を高めるとともに、書き込み欄を充実している点です。また、文字を正しく整えて早く書くための知識、技能を焦点化した「書写のかぎ」が單元ごとに配置され、何を学ぶのか、どのように学ぶかが生徒にすぐに分かるよう工夫されています。

次に、三省堂の「現代の書写」です。特徴は、毛筆で学習した内容を硬筆でも繰り返し書いて習得し、日常の自分の文字に生かせる教材が掲載されている点です。また、形や記号などの補助的な手がかりや配色が工夫され、ユニバーサルデザインに配慮されているとともに、学習をサポートするキャラクターによって知識及び技能の理解や習得をスムーズに行うことができます。

次に、教育出版の「中学書写」です。特徴は、日常生活や学習活動における生きて働く確かな書写の力が育成できるように教材が構成されている点です。特に国語との関連が緊密で、国語の教科書に掲載されている文学作品や古典、漢字などを硬筆で学習する單元が計画的に配列されています。また、中学校で初めて学習する行書は2色の薄墨による大きな解説図版を掲載し、運筆の理解に配慮しています。

最後に、光村図書出版の「中学書写」です。特徴は、教科書紙面の随所に二次元コードが掲載され、毛筆手本全ての運筆動画や用具の準備、片づけに関する解説動画等が手軽に閲覧できる点です。また、教科書本体から取り出して使用できる硬筆練習帳「書写ブック」がとじ込まれ、豊富な硬筆課題に繰り返し取り組むことができます。さらに、全ての教材に目標や自己評価の観点が見られ、知識及び技能の定着や自己の変容が確かめやすいよう工夫されています。

書写については、以上です。

次に、社会について小出委員長より御説明いたします。

小出調査委員長 社会科調査委員長の福生第二中学校長、小出宏でございます。地理的分野は4社ございます。

初めに、東京書籍の「新しい社会 地理」です。特徴は、單元全体を通じた「問い」が精選されており、課題解決的な学習を通して学習が深まるように工夫されています。また、ESDの視点に立った学習など今日的な課題を学ぶ場面が設定され、社会に参画する力を培う学習活動を展開でき

るようにしています。領土関係については、我が国が抱える領土をめぐる問題を学習する単元を設けて、その地理的な背景を取り上げることで問題を正しく理解し、国際平和のために解決すべき課題であることを意識できるようにしてあります。

次に、教育出版の「中学社会 地理 地域に学ぶ」です。特徴は、単元の学習内容が段階的に発展、進化する工夫があり、基礎的、基本的な知識、技能の定着から思考力、判断力、表現力等の育成までが見通しやすくなっています。単元や節の終わりに、「学習のまとめと表現」、「ワードチェック」、「表現しよう」、「意見交換しよう」などの振り返りが設けられています。領土関係については、日本の領土をめぐる今日的課題を取上げ、領土、領域について理解を深めさせるとともに、学習を通して他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うようにしていくものです。

次に、帝国書院の「社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土」です。特徴は、画像資料、学習の見通しや振り返り活動の提示などにより生徒が主体的、対話的な学習活動を行いやすいようになっています。また、SDGsや人々の実生活に関する資料や特設ページが多く、持続可能な社会について考察したり、多様な人々の生活に触れることで学びに向かう意欲や関心を高めたりすることができるようになっています。領土関係については、日本の領域の範囲とその特色について、本文と図版で丁寧に解説されています。日本の立場が国際法にのっとっていることを理解することで国際社会を尊重する姿勢を養えるように配慮されています。

最後に、日本文教出版の「中学社会 地理的分野」です。特徴は、各単元の冒頭に写真やクイズなどが設けられ、学習意欲を高める工夫があり、また単元の主題や1単位時間の学習課題が明示され、課題解決的な学習を行いやすくなっています。また、単元末に探究的な学習が設定されており、加えて防災、安全を取り上げるなど、地域社会の将来について構想させ、社会参画者の育成を目指した学習の工夫が見られます。領土関係については、領土保全のための様々な活動が取り上げられ、我が国を愛することと、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養えるようにしています。

地理的分野については、以上です。

続いて、歴史的分野です。歴史的分野は7社ございます。初めに、東京書籍の「新しい社会 歴史」です。特徴は、各単元の導入部で単元全体を貫く探究課題が立てられ、1単位時間ごとの問いを軸とした課題解決的な学習の流れで構成されており、思考力、判断力、表現力等を効果的に高め

られるようになっていきます。また、歴史的な見方、考え方を活用して取り組む「見方」、「考え方」のコーナーを設けるなど、深い学びにつなげられるよう学習活動に工夫がなされています。

次に、教育出版の「中学社会 歴史 未来をひらく」。特徴は、各章冒頭の「学習を始めよう」で、これから学習する時代を概観するための資料や問いが用意されており、章末の「学習のまとめと表現」では時代の移り変わりを大観する構造図が掲載され、単元全体の見通しをもって学習することができます。また、歴史を様々な側面から掘り下げるテーマ学習「歴史を探ろう」や「身近な地域の歴史を調べよう」が設けられ、学びを深めることができます。

次に、帝国書院の「社会科 中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き」です。特徴は、時代を大観する大きなイラストが示され、比較、推移などの歴史的な見方、考え方を働かせる学習を効果的に進めることができます。また、章、節、本文ページの冒頭に設定されている単元を貫く問いや学習課題による学習指導要領で強調されている単元のまとまりを意識した学習を効果的に進めることができます。

次に、山川出版の「中学歴史 日本と世界」です。特徴は、「歴史へのアプローチ」、「用語解説」、「歴史を考えよう」など、基礎基本の定着を図るとともに、さらに幅広い知識を身に付ける、理解を深められる工夫がなされています。また、章末のまとめでの発問が工夫されており、資料を見る視点を学んだり、各時代の流れや特徴を振り返ることができるようになっています。

次に、日本文教出版の「中学社会 歴史的分野」です。特徴は、見開き2ページに学習課題、見方・考え方、深めよう、確認が設定されており、生徒の主体的な学習活動を進めやすくなっています。また、各章末では「学習の整理と活用」で既習事項を振り返ることができ、「アクティビティ」では時代の特色を捉える課題学習が設定されていることで学びを深めていくことができます。

次に、育鵬社の「最新 新しい日本の歴史」です。特徴は、歴史的重要な役割を果たした人物の学習が重視されています。また、日本の歴史を通史で学習することを中心としながら、同時代の世界の動きも適宜配置されているので、世界史的視野をもつことへの配慮もなされています。また、1単位時間ごとに学習のまとめが設定されており、生徒の思考力、判断力、表現力等を培う工夫がなされています。

最後に、学び舎の「ともに学ぶ人間の歴史」です。特徴は、章の冒頭に学習課題が示され、章末の「振り返り」で学習のまとめができたり、章ごとに調べ学習やグループ学習の課題が設定されているので、時代の特色等を多面的、多角的に考察することができます。また、歴史の具体的場面や人々の姿が生き生きと描かれ、難解な史料を現代語に訳した本文記述などから歴史の流れを把握しやすいようにしてあります。

社会（歴史的分野）については、以上です。

続いて、公民的分野です。公民的分野は6社でございます。

初めに、東京書籍の「新しい社会 公民」です。特徴は、習得すべき知識や概念が発達段階に応じて盛り込まれ、生徒がつまづきやすい事項は巻末の用語解説で補足するなど、学習活動が進めやすい構成になっています。また、現代社会の見方、考え方を活用して取り組む場面に、見方・考え方のコーナーを設けるなど、より深い思考、判断ができるように工夫されています。

次に、教育出版の「中学社会 公民 ともに生きる」です。特徴は、各章の導入に章全体の学習課題が示され、見通しがもてるようにするとともに、着目すべき見方、考え方が明示されているので学習活動を進めやすくなっています。また、1単位時間の学習ごとに学習課題と対応させた「確認」と「表現」のコーナーが設けられて、基礎的な事項の確認や話し合いなどの表現活動に取り組めるようにしています。

次に、帝国書院の「社会科 中学生の公民 よりよい社会を目指して」です。特徴は、各章末の学習の振り返りで、他の生徒が働かせた見方、考え方を取り入れて、自分自身の思考を多角化させる活動を行う内容が精選されています。また、コラム「未来に向けて」や特設ページ「よりよい社会を目指して」などで様々な特徴や個性を尊重し、協働することの重要性を対話的な学びによって学習するように工夫されています。

次に、日本文教出版の「中学社会 公民的分野」です。特徴は、学習課題、見方・考え方、アクティビティ、深めよう、確認の基本構想を繰り返して学習することにより、基礎的、基本的な知識、技能の定着と思考力、判断力、表現力等を育成することが図られている点です。また、持続可能な開発目標など、生徒の将来に生かすことのできる教材や公教育、消費者教育など生徒がよりよい社会生活を営むための教材、生徒の社会参画に関わる教材が充実しています。

次に、自由社の「新しい公民教科書」です。特徴は、単元に準じた「も

っと知りたい」という欄があり、意識的に学習する態度を育て、社会の仕組みについて興味をもって学ぶことにより深い理解が得られるように配慮されています。また、各章の最後の「学習のまとめと発展」、終章のレポート、卒業論文、ディベート等において、生徒が主体的に思考、判断、表現することで公民として必要な力を伸ばすことができるようになっていきます。

最後に、育鵬社の「最新 新しいみんなの公民」です。特徴は、1単位時間が見開きページでまとめられ、各時間の終わりに学習のまとめが設けられており、学習内容を自分の言葉でまとめられるように工夫がされています。また、学習内容を詳しく説明したり、関連する内容を取り上げた「学習を深めよう」や言語活動、調査などを促すコラムが随所に掲載されています。

公民的分野については、以上です。

続いて、地図です。地図は2社ございます。初めに、東京書籍の「新しい社会 地図」です。特徴は、アジアやヨーロッパ、北アメリカなど授業で時間をかけて扱う地域については、特に多くの資料が取り上げられており、生徒の学習意欲を高める配慮がされています。また、世界の州や日本の地方ごとの基礎資料やテーマ資料がまとめられて示されているので、学びやすくなっています。さらに、色覚特性のある生徒にも見分けやすい色を使用されています。また、文字に縁取りがされていたり、グラフでは線種で見分けがつくようにされているので、情報が読み取りやすくなっています。

次に、帝国書院の「中学校社会科地図」です。特徴は、学習指導要領に合わせて、世界は州ごと、日本は地方ごとに地図、資料が構成され、また、視覚的に捉えやすい鳥瞰表現を用いて内容が焦点化されるなど、生徒の学習意欲を高めるよう配慮されています。また、一般図の次に資料図が配列されており、地域の特色が具体的に読み取れるよう配慮されています。大判のA4判を生かして、地域を学ぶ際に適切な図取りとなるよう配慮されています。また、生徒が持ち運びしやすいように軽い紙が持ち入れられ、軽量で丈夫な製本様式となっています。

地図については、以上です。

山本委員長

次に、数学について、平井委員長より御説明いたします。

平井調査委員長

数学調査委員長の福生第一中学校副校長の平井貞昭でございます。数学は7社ございます。

初めに、東京書籍の「新しい数学」です。特徴は、統計資料は色調の工夫をし、複数の表の場合には相互に比較できるように配置されています。補充問題では1年間の学習内容がまとめてあるため、短時間で効率よく復習ができる利点があります。また、小学校との関連内容が表示され、これまでの学習との結びつきがすぐに分かるようになっています。さらに、インターネット上のコンテンツが数多く示されるなど、生徒の自主的な学習を系統的に進めることができる構成になっております。

次に、大日本図書「数学の世界」です。特徴は、例の説明、解説で、式の変形時に1行1行丁寧な説明が載っている点が分かりやすく、付録に1年のまとめが切り取りカード形式で利用できるように工夫されています。解法を学ぶときに頻りに小数や分数が出てこないのも、小数や分数が苦手な生徒でも解法を学べるようになっています。巻末に載っている学年を終えた生徒へのアドバイスが生徒の励みになる構成になっております。

次に、学校図書の「中学校数学」です。特徴は日常の中から問題を発見し、解決した後、振り返りを行い、さらに深めるという流れで学習を進めることができます。例えば、各章末に学んでできるようになったこと、さらに、学んでみたいことをまとめたり、日常のどのような場面で数学が役に立っているかなど扱ったコラムが掲載されています。数学を学ぶ生徒に興味を持ってもらうための工夫が多く設定されています。

次に、教育出版の「中学数学」です。特徴は全体として基礎基本の定着と言語活動の充実を図る問題が多く取り上げられています。例題に続く確かめ問題では、例題と同じ型で数値のみを変えた問題を扱うなど基礎基本を理解し、定着させやすいものとなっています。問題を節の後、章の後、巻末に計画的に配置し、繰り返し学習に取り組ませることによって基礎基本の定着が図れます。さらに、写真やカラーを使い生徒にとって見やすくなっているところも特徴です。

次に、啓林館の「未来へひろがる数学」です。特徴は、教科書を前のページから開くと「みんなで学ぼう編」、後ろから開くと「自分から学ぼう編」という2つの構成で成り立っています。自ら学ぼう編は章ごとにテーマ分けされており、課題学習を無理なく自分で取り組むことができるようになっています。また、章末の問題が1章当たり4ページと問題数が多く掲載されています。生徒が自主的に取り組める工夫がされています。

次に、数研出版の「これからの数学」です。特徴は、本冊と別冊に分かれています。別冊は発展的な内容が中心で、課題学習やワークシートから

構成されています。本冊と別冊を授業内容に応じてどちらか1冊を使うことで、登下校の際の生徒への負担を減らすことができます。1時間の授業の内容でページが区切れないようにしてあったり、アルファベットの注意事項を載せてあったり、各ページ程よい内容で構成されているところなど、生徒に優しい配慮があります。

最後に、日本文教出版の「中学数学」です。特徴は、基礎的、基本的な内容を習得するために既習内容の復習問題が多く扱われ、キャラクターがつかずくポイントを解説しています。また、章単元の基本の問題では、問題ごとに例題ページを示しています。学習の中で特に大切な数学的な見方、考え方をラベルで示し、学習の中で意識して取り組むことができます。自分の考えを説明し、伝え合う場面を設定する問題も配されています。また、例題は考え方が示され、段階的に学習することができるよう工夫がされております。

数学については、以上です。

山本委員長 次に、理科について御説明いたします。理科調査委員長の福生第一中学校長の山本豊彦でございます。理科は、5社でございます。

初めに、東京書籍の「新しい科学」です。特徴は、課題に対する結論は自分の言葉でまとめることができるようになってきていることです。振り返りができるように既習事項に下線がつけてあり、説明が書かれてあります。また、他の教科書には見られない新たな判型、A4スリム判になっています。

次に、大日本図書の「理科の世界」です。特徴は、観察、実験の基礎基本となるノートやレポートの書き方の例が示されていることです。単元初めの、これまでに学習したこと、これから学習することでは、既習事項を振り返り、見通しをもった学習を行うことができるようになっていきます。

次に、学校図書の「中学校科学」です。特徴は、探究を進めて、次の疑問が生じるまでの過程やレポートの書き方のコツを示してあることです。また、文字や図などが大きく強調されており、色使いやレイアウトにも配慮されています。話合いのときに付箋やホワイトボードの利用を促すとともに巻末にホワイトボードの代わりとなるアイデアボードが掲載されています。

次に、教育出版の「自然の探究 中学理科」です。特徴は、単元の初めや章の導入課題で迫力ある写真等を使い、興味関心を高める工夫があるところです。巻頭には探究の進め方、レポートの書き方などを記載してあり

ます。「仮説を立てる」、「計画を立てる」、「話し合おう」などにおいて対話例をイラストとともに記載しています。

最後に、新興出版社啓林館の「未来へひろがるサイエンス」です。特徴は、各単元に1つ「探Q実験」を設定し、巻末に「探Q実験」で使用できる「探Qシート」を掲載しているところです。また、重要語句の定義や観察実験などのまとめ方が丁寧にまとめられています。日常生活や社会との関連に関する内容を多く取り上げています。

理科については、以上です。

次に、音楽について、小出委員長より御説明いたします。

小出調査委員長 音楽調査委員会の福生第二中学校長の小出宏でございます。音楽一般は、2社あります。

初めに、教育出版の「中学音楽 音楽のおくりもの」です。特徴は、教科書に直接書き込む欄が多く設けられており、生徒が自らの取り組みを振り返りながら学習を進められるように工夫されています。また、各題材のねらい、活動内容、音楽を形づくっている要素との関連を示した「学びのユニット」があり、何を学ぶかを確認できます。さらに、写真、資料等が充実し、理解の助けになっています。

次に、教育芸術社の「中学生の音楽」です。特徴は、ワークシートを整理しながら学習を進めることができるように工夫されているところです。各題材に学習目標、学習活動、音楽を形づくっている要素の内容が分かりやすく示されています。また、教科書の冒頭に培うべき資質、能力に対応して学習全体の内容を示した「学びの地図」があります。音や音楽が生活、社会、文化とつながり、生涯にわたり音楽文化を理解し、親しむことができるように意図され、内容が充実しています。

音楽一般については、以上です。

続いて、音楽（器楽合奏）です。音楽（器楽合奏）は、2社ございます。

初めに、教育出版の「中学器楽 音楽のおくりもの」です。特徴は、見開きごとに学びのねらいが設定され、まとめの曲までの一貫した学習が展開できるように構成されています。また、演奏家からのメッセージが数多く掲載され、興味関心を高めるように工夫されています。前半は、基本的な知識、技能を習得し、後半で合奏や創作教材による演奏により学びを深める構成になっています。

次に、教育芸術社の「中学生の器楽」です。特徴は、冒頭に「アンサンブルセミナー」を設け、協働的な活動を通して意欲的に演奏に取り組み、

学びを深めさせようとする工夫が見られます。写真、資料や図版をふんだんに使用し、楽器の特徴を知り、技能を確実に得られるようにしています。また、様々な編成や様々なジャンルの音楽など合奏曲を掲載するとともに、邦楽の演奏家からのメッセージを紹介するなどして生徒の興味関心を高めるようにしています。

音楽（器楽合奏）については、以上です。

山本委員長 次に、美術について、植村委員長より御説明いたします。

植村調査委員長 美術調査委員長の福生第三中学校校長、植村多岐でございます。美術は3社でございます。

初めに、開隆堂出版の「美術」。「発見と創造」、「探究と継承」です。特徴は、小学校図画工作科の学習との関連に配慮されている点です。例えば第1学年の題材として小学校の学習と関連が深い題材が提示されていたり、巻頭に「図画工作から美術へ」や「学びの地図」などのページが配置されていたりします。また、美術と社会との関わりについても多く触れられ、生涯にわたって美術に興味関心を持つていくための素地が養えるようになっています。

次に、光村図書出版の「美術」です。特徴は、鑑賞図版が比較的大きく、本物の作品に近い臨場感を味わう工夫がされています。特に、1つの題材について関連する複数の作品が掲載されている部分では、生徒が比較しながら鑑賞でき、題材や作品への理解を深めることができます。また、巻末の「学習を支える資料」には、道具の使い方や作品の作成過程などが詳細に提示されており、生徒の表現活動にも役立ちます。

最後に、日本文教出版の「美術1 美術との出会い」、「美術2・3 上 学びの実感と広がり」、「美術2・3 下 学びの探究と未来」です。特徴は、生徒作品が多く掲載されており、同年代の生徒がどのように考えて作品を作成したのかについてより多く知ることができます。また、日常生活や社会生活に生かすために作成した作品や地域とのつながりを意識した作品等の事例が豊富で、美術を学ぶことの意義も捉えやすいです。さらに、第2学年と第3学年を上下2巻に分けることで、生徒の発達段階に応じた学習ができるよう工夫されています。

美術については、以上でございます。

山本委員長 次に、保健体育について、植村委員長より御説明いたします。

植村調査委員長 保健体育調査委員長の福生第三中学校校長、植村多岐でございます。保健体育は4社でございます。

初めに、東京書籍の「新しい保健体育」です。特徴は、見つける学習課題の確認、課題の解決、広げるという学習の流れになっているため、見通しをもって学習に取り組むことができる構成になっています。口絵や巻末資料、読み物など、今日的な情報が豊富に記載されている点です。また、学習内容に関連する動画などのデジタルコンテンツが充実しており、生徒の学習意欲を高め、学びを深めることができます。発問、活用、広げるなど課題の解決に向けた具体的な活動が豊富に設定されています。また、章末資料の内容が充実し、学習内容を広げ、深めることができる情報量があります。

次に、大日本図書の「中学校保健体育」です。特徴は、全単元にトピックスやミニ知識が掲載され、関心や探究心をもちやすい点です。加えて1時間の学習の中で学習のねらい、理解する、考えるが明確に示されています。単元ごとに「つかもう」、「話し合ってみよう」、「活用して深めよう」と1時間の授業の流れが整理されており、見通しをもって学習に取り組めるよう工夫されています。また、心肺蘇生法の手順のページが折り込み式になっているため見やすく、全単元の構成が左ページに学習内容、右ページに資料の形式で統一されています。

次に、大修館書店の「最新 中学校保健体育」です。特徴は、各章の始まりに小学校で学習した内容、中学、高等学校で学習する内容が記載されています。統計的に学習を進めることができるということです。学習内容に即したコラムや特集記事が豊富で興味関心が高まる内容になっています。また、各章の章の扉で日常生活と学習する内容が写真と学習する前の具体的な発問で結びつけられており、加えて「つかむ」、「身に付ける・考える」、「まとめる・振り返る」という学習の流れになっているため、より見通しをもって学習に取り組むことができます。

最後に、学研の「中学保健体育」です。特徴は、各章の始まりに小、高等学校で学習する内容が記載され、関連した人物の紹介があり、体験的な活動を通して理解を深めることができる設定がされています。単元ごとに課題をつかむ、考える、調べる、まとめる、深めると1時間の授業の流れが整理されており、見通しをもって学習に取り組める工夫がされています。また、1時間の授業の学習目標が中央に示され、口絵等が工夫されており、他教科等との関連を持ちながら学べるような内容になっています。

保健体育については、以上です。

山本委員長

次に、技術・家庭について小野委員長より御説明いたします。

小野調査委員長 技術・家庭調査委員長の福生第三中学校副校長、小野昌彦でございます。
まず、技術分野です。技術分野は3社でございます。

初めに、東京書籍の「新編新しい技術・家庭 技術分野 未来を創る Technology」です。特徴は、問題解決に取り組むための基礎的な技能を「TECH Lab」にまとめて掲載しているところです。また、巻末にプログラミング手帳がついており、小学校の復習から段階的に学習できるようになっています。

次に、教育図書「New技術・家庭 技術分野 明日を創造する」です。特徴は、切り取り式のワークシートや技術ハンドブックがついている点です。また、フォントサイズが大きく、重要語句が青色で強調されています。「見つける」、「学ぶ」、「振り返る」という学習の流れを3ステップで明確にすることで、生徒が本文を読みやすく、進めやすくなっています。

最後に、開隆堂出版の「技術・家庭 技術分野 テクノロジーに希望をのせて」です。特徴は、4つの技術内容、「知識、技能を身につける」、「問題から課題を考え、ものを作ることで課題を解決する」、「学習したことを社会に生かす」という順番で学習する点です。また、巻末に、「日本各地の伝統的技術・工芸Map」により学びを深めることができます。

技術分野については、以上です。

続いて、家庭分野です。家庭分野は3社でございます。

初めに、東京書籍の「新編新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して」です。特徴は、課題解決の視点を取り入れた豊富な自習教材がある点です。また、挿絵や写真、図表などを掲載し、製作や調理の過程を縦1列の流れで示すなど、視覚的に理解できるように工夫されています。

次に、教育図書「New技術・家庭 家庭分野 暮らしを創造する」です。特徴は、各内容が導入から基礎的、基本的な学習内容。実習、実験、学習の振り返り、発展的な学習内容などで構成され、系統的に学習できることです。また、ページ数が最も多く充実した内容となっております。

最後に、開隆堂出版の「技術・家庭 家庭分野 生活の土台 自立と共生」です。特徴は、各題材の学習のまとめは学んだことを生活に生かす方法を取るものが多く、生徒が学習内容を振り返る活動が重視されている点です。また、衣食住などの内容を関連させ、日本の伝統的な文化に関する内容が掲載されています。

技術・家庭（家庭分野）は、以上です。

山本委員長 次に、英語について、市川委員長より御説明いたします。

市川調査委員長 英語調査委員長の福生第二中学校副校長の市川拓治でございます。英語は6社ございます。

初めに、東京書籍の「NEW HORIZON English Course」です。特徴は、小学校との連携が重視され、小学校で学習した内容を深める工夫が施されています。小学校で学習した単語が本文で分かるように示され、指導に生かせるよう配慮されています。外国語科の新学習指導要領の解説に示されている進級や進学をした後に、それまでの学習内容や指導方法等を発展的に生かすことができないという問題点に対して丁寧に対応されています。また、目次から活動目標を確認できるだけでなく、そこで学ぶ文法事項を確認でき、学習の流れが見通しやすくなっています。

次に、開隆堂出版の「SUNSHINE ENGLISH COURSE」でございます。特徴は、2コマ漫画が英語表現を使う必要性が感じられる場面設定であるため学習意欲を高める導入となっています。また、学習到達目標の提示、新出文法の導入、まとまりのある文章を読む、再話、学んだ表現を使ったやり取り、学んだことを整理するという順で、各単元で統一して学習ができるようになっています。特に自分で言える内容を教科書本文から選んで話す活動、再話（リテリング）は、外国語科の新学習指導要領の解説に示されている話すことの言語活動が適切に行われるように工夫されています。

次に、三省堂の「NEW CROWN English Series」です。特徴は、各単元において5領域の能力を伸ばす練習活動を繰り返すことを通して基礎、基本の定着が図れる内容になっています。文法事項や文構造、語句、表現などを聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの活動を通して身につくようにしています。また、取り扱われている題材が興味関心、探究心を育てる内容になっています。世界の様々な人々の多様な考え方や行動の仕方について知ることができるような題材が豊富に取り入れられています。

次に、教育出版の「ONE WORLD English Course」です。特徴は、本文を通じて言語材料、使用場面、言語の働きを理解した後、基本文の練習をすることにより基本文の定着、習熟ができるようになっています。さらに、本文の場面設定の中で生徒が考えて話したり、書いたりする様々な表現活動を行うことができる内容になっており、課題を解決できるための効果的な指導ができます。また、外国語科の新学習指

導要領の解説に示されているやり取り、即興性を意識した言語活動が十分に
対応できる内容となっています。

次に、光村図書出版の「Here We Go! ENGLISH COURSE」です。特徴は、実際の言語の使用場面で使われる表現が選ばれており、興味関心を引き出す内容になっています。扱われている言語の使用場面が生徒にとって身近な場面であり、生徒の興味関心を喚起することにつながります。また、帯活動において、英会話の即興力を身につけさせる資料がついています。外国語科の新学習指導要領の解説に示されているやり取り、即興性を意識した言語活動に十分に
対応しております。

最後に、啓林館の「BLUE SKY English Course」です。特徴は、題材についての補足説明が随所に設けられ、探究心を育てる内容になっています。各本文の題材に関する付加情報などを紹介するコラムのNotesは生徒の興味関心を喚起することができます。また、各単元で学習到達目標の提示、頻出表現の理解と構造練習、長文読解や表現の順で学習活動が配置されており、スモールステップでコミュニケーションの資質能力を高めることができます。特に、Practice、Useの口頭練習によりコミュニケーションの基礎となる知識、技能を定着させることができる内容となっています。

英語については、以上です。

山本委員長
植村調査委員長

最後に、道徳について植村委員長より御説明いたします。

道徳調査委員長の福生第三中学校校長、植村多岐でございます。道徳は7社でございます。

初めに、東京書籍「新訂 新しい道徳」です。特徴は学校を舞台とした教材が掲載されている点です。巻末付録にホワイトボード用紙や心情円を収録しており、グループでの話し合いを効果的に行うことができるよう工夫されています。学期ごとに振り返ることのできる自己評価用紙も付属しています。

続きまして、教育出版の「中学道徳 とびだそう未来へ」です。特徴は、巻末付録の「道徳の学びを記録しよう」で、学習したことを1時間ごとに1行で記録できるようになっていることです。また、「道徳の学びを振り返ろう」では、学期ごとや学年末に自分の学びや成長を振り返り、次の学びへとつなげられるようになっています。

次に、光村図書出版の「中学道徳 きみがいちばんひかるとき」です。特徴は、巻末の学びの記録で1時間ごとの自分の考えを書き留めることが

できるようになっていることです。このシートは、表裏1枚で1学期分の体裁となっており、長期的に生徒を見取っていく教材として使用できるようになっています。

次に、日本文教出版の「中学道徳 あすを生きる」です。特徴は、1教材1ページで構成された別冊のノートがついていることです。発問欄が空欄になっており、より自由な授業展開にも対応できるようになっています。また、友達の意見を記入する欄が設けられ、多面的、多角的に考えられるように配慮されています。

次に、学研教育みらいの「新・中学生の道徳 明日への扉」です。特徴は、メモ欄が教材ごとに毎回設けられていて気付いたことをすぐに記入できるようになっていることです。また、巻末には学期ごとに授業を振り返る「学びの記録」があり、自己の変容を感じることができます。

次に、廣済堂あかつきの「中学生の道徳 自分を見つめる」です。特徴は、別冊「道徳ノート」があることです。ノートの学習の記録には授業で考えたことを自由に記述できるようになっています。また、授業の進め方に応じて自由に活用できる豊富な資料があります。

最後は、日本教科書の「道徳 中学1 生き方から学ぶ」・「道徳 中学2 生き方を見つめる」・「道徳 中学3 生き方を創造する」です。特徴は、ワーク形式を取り入れた教材があり、生徒の考えを引き出す工夫があることです。また、3年間を通してストーリーに関連性をもたせたシリーズものも掲載されています。

以上でございます。

山本委員長 長時間になりましたが、以上で教科用図書選定協議会が作成した報告書（様式1）に基づきながら、全社全ての教科書の特徴について要約して御報告いたしました。

教 育 長 山本委員長はじめ各教科の調査委員長の先生方、本当にありがとうございました。

それでは、これから質疑に入りたいと思います。各委員におかれましては、出版会社からの全ての教科書について既に調査をいただいておりますので、委員長からの調査報告を踏まえまして御質問をいただき、調査委員会委員長等にお答えをいただきたいと思います。その後に討論を行いますので、それに向けてさらに内容を深めていければと思いますが、いかがでしょうか。よろしいですか。

（「異議なし」の声あり）

教 育 長 それでは、国語科から順に調査委員長への御質問をお願いできればと思います。いかがでございましょうか。

渡 辺 委 員 御説明ありがとうございます。それでは、質疑したいと思います。国語力は全ての教科を支えるとても大切な学習だというふうに考えております。その国語力を身に付けるために言語活動が適切に設定されている教科書を教えていただければと思います。

山本委員長 国語は、言葉による見方、考え方を働かせ、言語活動を通して国語を正確に理解し、適切に表現する資質、能力を育成する教科であることから、全ての教科書において適切に言語活動が設定されています。その上で、話すこと、聞くことや書くこと等の言語活動の単元数が充実している教科書は、光村図書が42、東京書籍が37となっています。とりわけ、他の教科等で活用されることの多い説明的な文章を書く活動や実用的な文章を書く活動の単元数は、4社の平均が15程度となっているのに対し、光村図書が20と最も多くなっています。

 以上です。

渡 辺 委 員 ありがとうございます。

教 育 長 ほかにいかがですか。

加 藤 委 員 読む力を育むためには読書生活の充実が欠かせないものだと思っております。生涯にわたって読書に親しめる読書好きになれるというのは学生時代にいかにたくさんの本と良書というのですか、に巡り会うことができるかどうかではないかと思っているのです。そこで、読書が好きになるきっかけになるような工夫がされている教科書があれば教えていただきたいと思っております。

山本委員長 文学的な文章教材が最も多く掲載されている教科書は、光村図書の16、次いで教育出版の15でした。特に光村図書は、名作から現代作家の書き下ろしまで幅広いジャンルの文章教材が調っており、生徒の興味関心を引くように工夫されています。

教 育 長 よろしいですか。

加 藤 委 員 はい。ありがとうございます。

教 育 長 国語科について、ほかにいかがでございましょうか。

野 口 委 員 御説明ありがとうございます。これからの時代、情報活用能力の育成というのも必要になってくるかと思っております。そういった情報の扱い方に関する教材があったり、あるいはICTそのものを活用して学びができるような、そういうことが充実している教科書について教えていただけますでし

ようか。

山本委員長 情報を比較したり、分類したりするような情報の扱い方に関する単元が教科書本文に掲載されている数は、光村図書が10で最も多くなっています。また、ページ数で言えば、三省堂が21ページと最も多く、次いで光村図書が6ページとなっています。また、Web上の関連資料など、全ての教科書でICTを活用した教材や家庭学習の工夫が見られますが、光村図書は二次元コードを教科書の随所に配置し、教材に関連する動画等を容易に視聴できるようになっています。

以上です。

教育長 いかがですか。野口委員、よろしいですか。

野口委員 ありがとうございます。

教育長 ほかにいかがでございましょうか。

いかがですか、国語についてはよろしいですか。

それでは、続きまして、書写について、何か御質問等あればお願いをいたします。いかがでございましょうか。

坂本委員 もう大分前になると思いますが、書写の授業をやらなければいけないのだけれども、書写をやらなくて国語の時間にしてしまったというようなことがあったと思います。まず、確認なのですが、基本的に国語の時間がどのくらいあって、その中で書写というのはどのくらいやらなければいけないことになっているのか教えていただけますか。

山本委員長 国語の授業時数ですが、第1、第2学年ともに年間140時間です。第3学年は105時間になっています。そのうち書写の指導に担当される授業時数は、第1、第2学年は年間で20時間、第3学年では年間10時間となっています。

坂本委員 はい。きちんとやらなければいけないということは分りました。では、その書写の指導の中で特に配慮しなければならないものは何かあるのですか。

山本委員長 書写指導での配慮事項ですが、文字を正しく整えて早く書くことができるようにするとともに、書写の能力を学習や生活に役立てる態度を育てるように配慮すること。また、硬筆及び毛筆を指導する書写の指導は各学年で行い、毛筆を使用する書写の指導は硬筆による書写の能力の基礎を培うようにすることとされています。

坂本委員 続けてよろしいですか。

教育長 はい。どうぞ。

坂本委員 今のお話だとやはり毛筆というのが硬筆の基礎ということになっていると思います。私もそのとおりだと思います。社会に出たときも、やはり基本的には毛筆を使うよりもペンを使う機会が多いと思いますので、そういった硬筆での学習についても、より充実しているような教科書という調査結果ではどのようなものが出てくるでしょうか。

山本委員長 いずれの教科書も、毛筆の学習と硬筆の学習との関連は図られています。しかし、硬筆教材が多いのは東京書籍で18、次いで光村図書、教育出版の15となっています。ただし、光村図書には教科書本体から取り外して使用できる硬筆練習帳がとじ込まれ、豊富な硬筆課題に繰り返し取り組むことができるようになっています。

坂本委員 はい。ありがとうございます。

教育長 以上です。いかがですか、よろしいですか。

書写について、ほかにいかがですか。何か御質問等ございませんか。

よろしいでしょうか。

では、進めさせていただきます。

それでは、次に社会科（地理的分野）に進めてまいりたいと思います。

いかがでございましょうか。御質問等ございますか。

お声がないようなので、まず私から質問させていただきたいと思います。小学校までの社会科の学習では外国の学習に関しては、我が国とのつながりの深い国から数か国を取り上げる内容ということでしたけれども、中学校の地理の学習では世界の諸地域についてそれぞれ学習することになっています。各教科書会社で取り上げている国についての違いというのが何かございましたら、お願いいたします。

小出調査委員長 世界の諸地域について取り上げている国の数ですが、東京書籍と教育出版は197か国取り上げています。帝国書院は127か国、日本文教出版は119か国となっています。

教育長 はい。了解しました。

ほかに何か地理的な分野でございますか。

新藤委員 今般出されました新指導要領の総則に「持続可能な社会の創り手となることができるようにする」という文言が入りました。皆さん御存じのように、近年の気候変動によって世界中で、今まで経験したことのないような大災害が起こっている実情があります。そういったことを考えてみると、これからの子どもたちが、自分の国のこのことだけではなくて世界中のことについて関心を持ち、そして自分が何をすべきなのか考えることが重要

になると思います。また、そういったことができる人間に成長していく必要があると思っています。そのような点から考えると、地理というのは、世界の実情の状況を学ぶわけですから、非常に重要性が高い教科だと思えます。この教科でぜひとも、持続可能な社会づくりの観点を考えていただきたいということから、今般出されました教科書の持続的可能な社会づくりの取上げ方について、特徴や違いがあれば教えていただければと思います。

小出調査委員長 お答えします。持続可能な社会づくりについては全ての教科書会社が取上げております。その項目数には若干差が見られます。中でも帝国書院は、取り上げている項目数は44項目と他の教科書会社よりも多く取り上げられています。

教 育 長 よろしいですか、新藤委員。

新 藤 委 員 はい。

教 育 長 皆さん、いかがでございましょうか。地理的分野はよろしいですか。では、歴史のほうに進めてまいります。

歴史のほうで何か御質問ございましたらお願いいたします。いかがでございましょうか。

渡 辺 委 員 今回中学校の歴史の教科書7社という最も多い会社数となっていました。先ほど小出委員長から各教科書会社の特徴について御報告いただきましたが、それ以外、各この教科書会社を比較する中で特に特徴がありましたら、教えていただければと思います。

小出調査委員長 教科書会社を比較する中で、先ほど申し上げた以外の特徴ですが、例えば取り上げられている主な文化遺産という点で、その数が最も多いのは東京書籍でした。教科書のページ数が最も多いのが日本文教出版、世界の歴史について取り上げている箇所が多いのは山川出版、東京などの身近な地域の歴史を取り上げているのは学び舎、歴史上の人物を最も多く取り上げているのは育鵬社といった特徴がございます。

渡 辺 委 員 ありがとうございます。

教 育 長 ほかにいかがでございましょうか、歴史分野。

野 口 委 員 歴史の学習において、教科書以外の資料に触れることも、歴史への興味関心を持つのに大事なことだと思います。資料集等々も使うこともあるかと思えますけれども、先ほどのICTのことではないですけれども、デジタルコンテンツ等がどれぐらい充実しているか、各社の様子を教えていただきたいというふうに思います。

小出調査委員長 お答えします。東京書籍ではオリジナルサイトの中で独自のドリル問題や動画を視聴できるようになっています。教育出版は、様々な関連サイトを調べられるサイトを用意しています。帝国書院は、独自のサイトに加え、NHK教育のサイトへのリンクを掲載しています。山川出版はQRコードから関連サイトへ行くことができるようになっています。日本文教出版は、単元の確認、小テストが豊富にそろえられています。

以上です。

教 育 長 よろしいですか。

野 口 委 員 はい。

教 育 長 ほかに何かございましたらお願いいたします。

加 藤 委 員 お願いします。このような状況下でオリンピックが来年度に延期されて、予定されていますけれども、オリンピックやパラリンピックについて、せっかく自国で開催されるオリンピックやパラリンピックですから、特徴的に教科書で取り扱っているものがありますでしょうか。

小出調査委員長 はい。各教科書会社ともオリンピック、パラリンピックについては写真やコラム等を使って工夫して取り上げています。中でも東京書籍と日本文教出版は、他社よりもページとしては多く割いて記載があります。

以上です。

加 藤 委 員 ありがとうございます。

教 育 長 いかがですか。よろしいですか。

よろしいですか。では、次に進めさせていただきます。

次に、公民的分野に進めていきたいと思います。何かございますか。いかがですか。

坂 本 委 員 社会科の授業という、どうしても先生が一方向的に説明して生徒は黒板をノートに写すというようなイメージが強いのですが、最近の授業というのはきちんと根拠をもって、それで自分の考えを発表するというような授業が増えていると聞いています。今回の教科書の中でもそういった工夫がされているところ多いと思うのですが、例えば友達と議論するだとか、発表するだとか、そういったような教材の工夫をよくしてあるようなものがあるか、それを教えていただきたいと思います。

小出調査委員長 見方、考え方を働かせ対話的な学習手法を用いて学習を進めていくことは、社会のみならずどの教科でも行われていますが、特に社会はそうした部分が非常に大変重要視されています。そうした点の工夫においては、どの教科書においても、学習指導要領もそういった目的に沿って工夫がなさ

れています。

以上でございます。

教 育 長

よろしいですか。

それでは、私のほうから、公民的分野についてよろしいですか。

小出調査委員長

はい。

教 育 長

公民的分野の目標には平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての必須能力の基礎を育成するとあります。先ほども地理のところで触れられておりますが、近年の気候変動等の話になりますが、災害等が多発してきて、本市においても避難所等の運営が今後増えていく傾向にあるだろうと考えております。震災などに対しては、自助、共助に向けて主体的に行動できる資質を育成することが大切だろうと考えております。先ほども持続可能な社会づくりという点にも触れられておりましたが、そこでこの公民的な分野においても、防災や自然災害に関する学習というのはどのように取り上げられているか、御質問させていただきます。

小出調査委員長

東京書籍と日本文教出版、自由社、育鵬社の4社は防災や自然災害時における関係機関の役割、また東日本大震災の取扱いの分量がその他の教科書会社よりも充実しています。

教 育 長

なるほど。わかりました。

ほか、いかがですか。公民的分野につきまして、何かございましたらお願いします。特にないですか、よろしいですか。

それでは、地図帳に進んでよろしいでしょうか。地図帳についていかがでございましょうか。

加 藤 委 員

地図帳というのは社会科の時間だけではなくて、総合的な学習の時間やほかの教科での学習でも利用する機会が多いのではないかと思います。生徒にとって興味のもてる身近な情報源になる資料なのではないかなと思います。先ほど各教科書会社の地図帳の特徴について御説明いただきましたけれども、教科書によって掲載されている国や資料の数に違いがあるのでしょうか。

小出調査委員長

掲載されている資料の数については、帝国書院の方が多いということですが。索引に示されている地名数は、東京書籍は3,510、帝国書院は4,316となっております。また、地図の種類についても東京書籍は347、帝国書院は443となっております。

教 育 長

よろしいですか。

加藤委員 はい。分かりました。

教育長 ほかに地図についていかがですか。

新藤委員 昨今、日本の領土に関する諸問題が報道で伝えられております。日本は海に囲まれているせいか、日本の子どもたちは他国の子どもたちに比べて、領土や国境などに対し意識が低いのではないかと聞いております。今後日本の位置が正確にどうなのか、そして領土というのはどういう形でどうどのような状況にあるのか、正しく理解認識していかなければならないと感じております。この地図帳に具体的に領土というものについては、どのように記載されているのか、お願いいたします。

小出調査委員長 課題になっている部分は、たくさんありますが、東京書籍、帝国書院ともに北方領土、竹島、尖閣諸島に関して我が国の領土であると当然記載してあります。具体的には北方領土については北海道と記載され、日本と同じ色で示されています。竹島については島根県、尖閣諸島については石垣市と併記されています。

教育長 よろしいですか。

新藤委員 はい。

教育長 ほかにいかがでしょうか。よろしいですか。

では、次に、数学に入らせていただきます。数学についていかがでしょうか。何か御質問等ございましたらお願いいたします。

渡辺委員 数学の教科書を調査進めていく中で、本市の子どもたちの実態を踏まえて小学校との算数との学習の関連ということで分かりやすさだったり、使いやすさだったり、そういった意見が多かった教科書というのはいくらありましたでしょうか。

平井調査委員長 それでは、お答えさせていただきます。調査委員会のほうで本市の子どもたちの実態を考えながら、また小学校との関連内容が表示されていること、そしてこれまでの学習との結びつきがすぐ分かるようになっていると調査委員会のほうでも話題になっております。教科用図書選定協議会報告書にも明記しましたが、調査委員会からはそういったことを考えたときに、東京書籍の「新しい数学」が適していると、そういう意見が多くありました。

以上です。

渡辺委員 ありがとうございます。

教育長 よろしいですか。

渡辺委員 はい。

教 育 長 ほかにかがですか、数学です。

新 藤 委 員 お願いします。これまでの都の学力調査等の結果を見てみると、福生市の子どもたちというのはデータの読み取りとか分析、あるいは基礎学力の定着とか言語活動の充実とかといった点が課題ということで指摘されてきました。その指摘に踏まえた上での検討といいますか、委員会で検討あるいは意見もあったのかどうか。あったということであれば教えてください。

平井調査委員長 お答えさせていただきます。今の御質問に関しまして、基本的にはどの教科書も大きな差はございません。しかしながら、生徒にとって身近な情報機器、それから睡眠時間の関係やレシートから読み取ってみようなど日常生活に関わるような事象を扱うなどという点に関しましては、東京書籍の教科書が手厚いという意見が多かったです。また、今新藤委員からありましたけれども、基礎基本の定着と言語活動の充実ということに関しましては、教育出版の「中学数学」という教科書がそういったことの充実を図る問題が多く取り上げられているといった意見がございました。

以上でございます。

新 藤 委 員 ありがとうございます。

教 育 長 数学、いかがでございましょうか。ほかに何かございますか。よろしいですか。

それでは、次に理科に入らせていただきます。理科についての御質問お願いいたします。何かございましたらどうぞ。

坂 本 委 員 理科の授業でやはり科学的に探究するための観察、実験が中心になると思うのですが、その観察、実験するための基本的な技能を含めてこういった教材が多く扱われているような教科書というのはどちらなのでしょう。

山本委員長 お答えさせていただきます。1年生から3年生まで全学年を合計した結果なのですけれども、学校図書が87か所で一番多くて、続いて東京書籍が85か所というふうになっています。

教 育 長 よろしいでしょうか。

坂 本 委 員 はい。

教 育 長 ほかにいかがですか。

野 口 委 員 理科が嫌いな生徒でも分かりやすいという基礎の部分がしっかり書かれた教科書という点でいうと、どこになるのか教えていただけますでしょうか。

山本委員長 今回調査委員会で福生市の子どもたちの学習状況とかも考えて基礎的な内容にじっくり取り組める教科書というのは学校図書というような見解になっています。

野口委員 ありがとうございます。

教育長 理科でございますが、ほかに何かございますでしょうか。いかがですか。よろしいですか。では、ないようですので、次に音楽に入らせていただきます。

音楽は、まず音楽（一般）について、いかがでございましょうか。

加藤委員 音楽というのは自ら演奏活動をするだけではなくて、様々な曲に親しむ鑑賞などの学習もとても大切なのではないかなと思っております。鑑賞として取り上げられている教材の数をお教えいただければと思います。

小出調査委員長 お答えします。曲数を合わせますと、教育出版が58件、教育芸術社が116件となっております。

教育長 ということです。よろしいですか。

加藤委員 ありがとうございます。はい。

教育長 音楽（一般）、いかがでございますか。ほかに何かございましたらお願いいたします。いかがでしょうか。よろしいですか。

それでは、音楽（器楽合奏）のほうでいかがでございましょうか。何か御質問等ありますか、器楽合奏。

野口委員 様々な楽器に触れるということが音楽への興味関心を引き出す点で、とても大事なことかと思っております。それぞれの教科書について取り上げている楽器の数を教えていただきたいのと、もう一つ、教育芸術社の教科書ですが、これは装丁が糸とじになっているということで、この装丁が実際の現場でどのような影響があるかというのを含めて教えていただければと思います。

小出調査委員長 お答えします。楽器の種類、数ですが、教育出版が20、教育芸術社が32でした。また、糸とじ仕様の教科書についてですが、これは、器楽合奏する際に生徒たちは教科書を開いて机などに置き、自身は楽器を手に持ち、机などに開いて置いた教科書の楽譜を見て演奏します。糸とじ仕様の教科書は一端開くと元に戻りにくく、楽譜を見ながら演奏する際に使いやすいと思います。

以上です。

教育長 なるほど。

音楽（器楽合奏）についてほかに何かございますか。

それでは進めさせていただきます。次に、美術をお願いいたします。いかがでしょうか。

渡辺委員 よろしいですか。鑑賞や表現の学習にとって教科書にどのような作品が、どのくらいの量で掲載されているかは非常に重要なことだと思っています。それぞれの教科書が掲載している作品の内容、あるいはその数、そういったことを教えていただけますでしょうか。

植村調査委員長 お答えいたします。作品には生徒作品、それから日本の美術作品、それから諸外国の美術作品という、この3点がございます。生徒作品につきましては、日本文教出版が217と最も多い状況になっています。続いて、開隆堂出版が158、光村図書が129となっております。しかし、光村図書の教科書におきましては、二次元コードが随所に掲載されており、そこから必要に応じてさらに多くの生徒作品を閲覧できるような、そういうような構成となっております。また、日本及び諸外国の美術作品につきましては、光村図書が460と最も多く、続いて開隆堂出版が442、日本文教出版が398というような状況となっております。

以上です。

渡辺委員 ありがとうございます。

教育長 よろしいですか、渡辺委員。

渡辺委員 はい。

教育長 ほかに何かございましたらお願いします。美術です。

よろしいでしょうか。

それでは、続きまして保健体育に入ります。保健体育で何かございましたら、お願いいたします。いかがですか。

坂本委員 今年3月から新型コロナウイルス感染症の影響を、学校でもものすごく受けているわけです。これがいつ収まるか分かりません。こういう状況の中でやはり、感染症予防についての正しい知識というのが必要なのではないかと思います。感染症予防に関するような内容、それは多分どの教科書もあると思うのですけれども、何か特徴みたいなものがあるのでしたら、ぜひ教えていただきたいと思います。

植村調査委員長 現在の新型コロナウイルス感染症の状況もありますので、感染症の予防につきましては、これからますます重要視されるところでございます。ただ、今回の教科書会社の間では、感染症の予防についてはどこも充実しており、大きな差などはございませんでした。

以上でございます。

坂本委員 いいですか、続けて。

教育長 どうぞ。

坂本委員 教科書を作っている段階では、まだ感染拡大前の時期だったからしょうがないかもしれませんね。感染症だけでなく、やはり今般は首都直下地震であるとか、また最近では水害の問題も懸念されます。大きな災害等が起きたときには、やはり中学生もいろいろな意味で役立たなければいけないと思います。そういう意味では、心肺蘇生法などの基本的なものがある程度分かっており、それが実践できるということが大事だと思います。こういったようなことについて、教材としてきちんと取り上げている教科書があったら教えていただけますか。

植村調査委員長 お答えいたします。応急手当とか心肺蘇生法につきましては、「傷害の防止」というところの単元に取り扱っている部分でございます。この「傷害の防止」の単元については、ページ数を一番多く割いているのが東京書籍の30ページでございます。次に、大日本の29ページです。それから、大日本につきましては、心肺蘇生法のページが教科書折り込み式になっていて、広げると蘇生法の手順が写真で示されており、非常に見やすくなっているというのが大日本の特徴でございます。

以上です。

坂本委員 はい。ありがとうございます。

教育長 よろしいですか。ほかにございましたら、お願いします。保健体育。

野口委員 生涯スポーツなんていうふうにも言われておりますけれども、豊かなスポーツライフを育むという観点から、運動やスポーツとの多様な関わり方について書かれている教科書について教えていただけますでしょうか。

植村調査委員長 お答えいたします。運動やスポーツにつきましては、ますます価値が見直されている、高まっているという状態でございますので、どの教科書も写真等を使ってダイナミックに表現しているところでございます。運動やスポーツの多様な関わり方に関する事項は、いずれの教科書も多く取り上げられているという状況です。特に多く取り上げられているのは学研が17か所、次いで大日本が14か所ということになっております。

以上です。

野口委員 はい。

教育長 よろしいですか。

保健体育はよろしいですか。ほかにございますか。

それでは、技術・家庭に進めさせていただきます。

では、まず技術分野のほうからいかがでしょうか。

新藤委員 お願いします。技術分野の内容を見てみますと、材料と加工、それから生物の育成、エネルギー変換、情報とあります。どれをとっても、職業生活に直接結びついている内容だと思います。若者たちは、なかなか自分が好きなものが見つからないとか、将来何をしたいか分からないとかというような実情も抱えている中、こういった教科で学習を通して健全な勤労観や職業観などを育てていくということでは重要な役割を果たすのだろうと考えています。そこで、今回出ております教科書の中で勤労観とか職業観とか、そういったものを多く取り上げている教科書を教えていただきたいと思います。

小野調査委員長 お答えいたします。今委員がおっしゃったように、技術・家庭科という教科自体が義務教育を終わった後、あるいは社会に出た後、就職して、あるいは家庭生活で家庭を持った場面で子どもたちが将来困らないように多岐にわたる領域を身に付けさせようということで教科を教えています。その関係で勤労観、それから職業観に関してはどの教科書会社も非常に重要視しております。全ての教科書で取り上げてはおりますが、最も多く取り上げているのが東京書籍で19か所です。次いで、教育図書で12か所となっております。

新藤委員 ありがとうございます。

教育長 よろしいでしょうか。

新藤委員 はい。

教育長 ほかに技術分野いかがでしょうか。

私からよろしいですか。これから予測困難な社会、時代を生き抜く子どもたちに社会の発展に向けて技術を工夫して創造しようとする、そういう態度を育成することが非常に重要になってまいります。そういった点で、社会の発展と技術に関する内容が多く取り上げられている教科書はどちらでしょうか。

小野調査委員長 やはり社会の発展と技術に関するページというのは重要でして、最も割合が多く取り上げている教科書が東京書籍で38か所となっております。

教育長 はい。分かりました。

ほかにいかがでございますか。技術分野についてよろしいでしょうか。

では、家庭科のほうに入らせていただきます。家庭科の分野でいかがでしょうか。

加藤委員 お願いします。家庭科の授業では、理論的な学習とともに実践的、体験

的な学習も大切になってくると思うのです。そこで、特に製作とか調理とかなどの実習は実生活に直接役立つことになると思うので、授業で積極的に取り上げていただけたらいいのではないかと考えています。そこで、製作とか調理などの実習について積極的に取り扱っている教科書があったら教えていただけますか。

小野調査委員長 委員、おっしゃるとおり、すぐに役立つ内容ということで、どの教科書会社も取り上げているのですが、製作、調理などの実習や観察に関する事項を最も多く取り扱っている教科書は東京書籍で78か所です。次いで、教育図書が64か所となっております。

教 育 長 いかがですか。よろしいですか。

加藤委員 はい。ありがとうございます。

教 育 長 ほかにいかがですか。家庭科、よろしいですか。家庭分野。

それでは、次に、英語のほうに入らせていただきます。英語につきまして、何か御質問等ございましたら。

坂本委員 本市では英検福生モデルを導入して国が示す目標を大きく上回る成果を出しているところではあります。それぐらい英語教育に力を入れているところだと思います。さらに、東京都の英語教育推進地域指定を受けて小学校英語のためのガイドラインを作成するなど、小学校でのこの英語教育の導入に当たっても、先進的に取り組んできました。今後は、こういった小学校での英語教育をいかに中学校の英語教育につなげるかということが重要になってくると思います。教科書会社では、こういった小学校の英語教育のスタートと併せて中学校と小学校の学びをどうやって接続させようとしているのか。その工夫のことが分かるようなところがあったら、教えていただけますか。

市川調査委員長 小・中学校の接続単元を多く扱っていますのは、開隆堂、光村図書、それから啓林館の3社でございます。東京書籍は、小学校で扱われているSmall Talkに取り組むパートが別途設けられておりまして、三省堂や教育出版はLesson3までは小学校で学習した単元の学習が設定されております。

教 育 長 よろしいでしょうか。英語教育には、かなりこだわってまいった本市の取り組みでもあります。いかがでしょうか。

渡辺委員 生徒が主体的に英語の学習を進めていくためには家庭学習を行いやすい教科書のほうがいいのではないかなと思うのです。その中で家庭学習を進めていくためには、デジタルコンテンツの活用が非常に大きなポイントな

るのではないかなと思います。各教科書会社のデジタルコンテンツがどのように取り扱われているのか教えていただければと思います。

市川調査委員長 全ての教科書会社におきまして、デジタルコンテンツは含まれております。東京書籍は各単元の導入場面で動画を視聴することができます。また、三省堂と光村図書も動画を視聴することができます。光村図書は、本文等の内容に応じて参考資料も設定されております。

教 育 長 よろしいですか、渡辺委員。

渡 辺 委 員 はい。ありがとうございます。

教 育 長 よろしいですか。ほかにいかがですか、英語。

野 口 委 員 英語学習において、内容差はあると思いますけれども、単語力も非常に大事になってくるかと思っております。学習指導要領によると、大体1,600から1,800単語と言われておりますけれども、それぞれの教科書の取り扱う単語が、どれぐらいあるかというのを教えていただけますでしょうか。

市川調査委員長 取り扱う語数の多い教科書は3社ございまして、光村図書が2,295語、開隆堂が2,220語、三省堂が2,145語となっております。そのほかの教科書についてですが、東京書籍が1,891語、教育出版が1,795語、啓林館が1,715語となっております。

以上でございます。

野 口 委 員 ありがとうございます。

教 育 長 よろしいですか。

野 口 委 員 はい。

教 育 長 英語について、ほかにありませんか。

それでは、最後の道徳に入らせていただきます。道徳で何か質問等ございましたらお願いします。

新 藤 委 員 お願いします。道徳という教科は、いろいろな意見もある中で教科化され、その背景にはやはりいじめで苦しみ、そして命まで失わざるを得なかったという悲惨な状況もあり、それを防ぐ手だての一つとして道徳教育を充実したいということもあつたと私は認識しております。そんなことを考えていくときに、いじめ防止や命の尊さの教育について、特に力を入れている教科書があれば教えていただきたいと思っております。

植村調査委員長 ありがとうございます。お答えいたします。生命尊重、それからいじめ防止につきましては、教科書を見たところ、前回よりもさらに充実し、改訂されているというように思っております。最も多くいじめの教材を扱っている教科書は光村図書で26教材になっており、内容も非常に充実

していると感じました。また、生命尊重で生命の尊さを一番多く扱っている教科書は東京書籍で12教材となります。

以上でございます。

新藤委員 ありがとうございます。

教育長 よろしいですか。

新藤委員 はい。

教育長 ほかにいかがでしょうか、道徳。

渡辺委員 すみません。大きさとそのレイアウトも含めてなのですが、ユニバーサルデザインの視点から配慮されているというような教科書というのはどちらでしたか。

植村調査委員長 ほとんどの教科書会社はそのユニバーサルデザインには配慮しております。日本教科書以外は配慮していると明記されています。その中でも、ユニバーサルフォントを採用しているのは東京書籍と教育出版、光村図書、日本文教出版、この4社でございます。

以上です。

渡辺委員 ありがとうございます。

教育長 よろしいですか。

渡辺委員 はい。

教育長 ほかにございますか、道徳につきまして。

加藤委員 別冊のノートにも関連してくると思うのですがけれども、一つの教材に対して発問がどのくらい示されているのかお教えいただきたいと思います。

植村調査委員長 お答えいたします。発問が2点で、それは東京書籍、学研、日本文教出版、日本教科書です。発問が3点以上、教育出版、廣済堂あかつき、光村図書です。

以上です。

加藤委員 ありがとうございます。

教育長 ほかにいかがですか。よろしいでしょうか。かなり丁寧に御質問をいただきました。他に無いようですので、質疑を終えたいと思いますが、よろしいでしょうか。

よろしいですか。

(「異議なし」の声あり)

教育長 様々調査委員長の方々お答えいただきましてありがとうございました。

それでは、ここから意見の集約をしてまいりたいと思います。各委員の調査、御自身の調査あるいは今の質疑等お聞きになりまして、採択に関わ

る総括的な御意見をいただきたいと思います。そして、その上で令和3年度使用教科用図書について採択をしております。教科ごとに採択をしていきたいと思っておりますが、よろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

教 育 長 それでは、お願いをいたします。

まず、国語から御意見ををお願いしたいと存じます。国語、いかがでございますでしょうか。

坂 本 委 員 先ほど渡辺委員もおっしゃっていましたが、やはり国語というのは全ての基本になると思います。教科書も読めなければ内容を理解することもできないわけでしょうから、国語の学習というのは日常生活でも、他の教科の学習でも全ての基礎になるのではないかと思います。そのため、国語の教科書には他教科の学習であるとか日常の事象、そういったものを具体的に取り上げてあるようなものが望ましいのではないかと思います。その点からいきますと光村図書と東京出版、これは目次等を見ると、レポートだとか電子メールの書き方、それから新聞等、そういった実用的な分野の読み方も入っていて、日常生活やそれらを基にした他の教科での学習でも活用できるのではないかと思います。また、言語活動もよく取り上げられているというようなお答えもありましたので、私は光村図書か東京書籍、このどちらかがよいと思いました。

教 育 長 御意見ありがとうございます。ほかはいかがでしょうか。

加 藤 委 員 先ほども申し上げましたが、国語の学習を通して本に親しんで生涯読書を楽しめるようになるということが国語の学習の大切な目標だと思っています。光村図書出版は、いろいろなジャンルの幅広い文脈教材を採用していて、多くの生徒にとって教科書を読むこと自体が楽しみになるような工夫ができていないかなと思いました。また、読書生活を豊かにとか、読書を楽しむとして各学年の段階に合った読書案内のページを設けています。ここでは読書に関するコラムやジャンルごとの推薦図書一覧などを自然に読書に親しめるようになっているのではないかなと思いました。光村図書出版は、読書好きをつくることのできる教科書ではないかなと私は感じました。

教 育 長 ほかにいかがですか。

野 口 委 員 私も、光村図書を推薦したいと思っております。先ほども質問しましたが、情報化というところで、学習指導要領に新設された情報の扱いに関する事項ということについて光村図書は特設な単元を設けてあり学習でき

るようになっていくという点、また二次元コードとかの掲載によって1人1台端末を持つようになったときに、家庭学習にも生かせるのではないのかなと考えました。以上のことから、光村図書を推薦させていただきたいと思います。

以上です。

教 育 長 ほかにいかがですか。国語でございますけれども、皆様から様々な観点での御意見を頂戴いたしておりますが、光村出版という声が多いようでございます。国語科につきましてはいかがでしょうか、光村出版を採択するということよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

教 育 長 ありがとうございます。異議なしということでございますので、国語科につきましては、光村図書出版を採択することといたします。

次に、書写について御意見を伺いたいと存じますが、書写についていかがでございましょう。

坂 本 委 員 子どもたちが書いた字を見ると、余りにひどいので悲しくなってしまうのです。そもそも鉛筆の持ち方がおかしいのです。ですので、やはり硬筆の指導というものをきちんと先生方にも実施していただきたいと思います。先ほど質問したときに、光村図書が硬筆練習帳を附属させているとのこと、その点では充実した指導ができるということでした。私は、書写については、光村図書でよいのではないかと思います。

教 育 長 ありがとうございます。ほかに書写についていかがですか。

野 口 委 員 私も、光村図書がいいと思っています。情報化ばかりですけれども、情報化ということで手書きの文字を書く機会が少なくなっている中で、やはり毛筆による文化の継承というのはとても大事なことだと思います。一方、硬筆で自分の考えをまとめたり、そういう場面での硬筆の重要性というものもありますので、毛筆、硬筆のバランスがよく取れているということと、また光村図書の場合、別冊の硬筆練習帳というものもあります。これはよく配慮されているのではないかなと思います、光村図書を私も推薦させていただきます。

以上です。

教 育 長 ありがとうございます。

ほかに何かございますか、違う御意見等ございましたら、どうぞ。今御意見がございましたが、総合的に書写も光村出版を推す声は多いようです。いかがでございましょうか。よろしいでしょうか。

それでは、書写につきましては、光村図書出版ということで採択をいたします。よろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

教 育 長 異議なしということでありがとうございます。

続きまして、社会科の地理的分野について御意見をお願いいたします。

新 藤 委 員 先ほども質問で申し上げましたが、これからますますグローバル化が進んでいき、その時代を子どもたちは生き抜かなければならないわけです。その中で、やはり自分の国の利益だけを追求していくということではなくて、世界全体のことから持続可能な社会の担い手になっていくのだという、この資質はやはり非常に重要になり、生き抜くためにも必要になるのだろうと思っています。そのようなことから考えますと、委員長の報告では東京書籍には持続発展教育の視点に立った学習の設定があるとのことでした。それから、帝国書院には持続可能な社会づくりに関する学習が多く取り入れられているということがありましたので、私は東京書籍か、あるいは帝国書院がよいと考えております。

教 育 長 ありがとうございます。ほかにかがででしょうか、地理的分野。

坂 本 委 員 社会科の授業でも、やはり社会的な見方、考え方、そういったものを働かせた授業づくりがますます必要になってくるのだと思います。どの教科書も、そういう意味では見方、考え方といったものがよく使われるように工夫されていると思いました。その中でも、やはり東京書籍と帝国書院は具体的に視点が示されていて、生徒にも分かるようになっているのではないかと思います。ただ、領土に関する記述なのですけれども、やはり我が国の考え方に忠実に、適切に表示されているものとしては、私は帝国書院なのではないかなと思ひまして、帝国書院のほうを推したいと思ひます。

教 育 長 地理的分野につきまして、帝国書院という声もありましたけれども、ほかにかがでございませうか。違う御意見はございませうか。よろしいでしょうか。総合的に判断、御意見を伺っていますと、地理的分野については帝国書院ということになりそうですが、よろしいですか。御異議はございませうか。

(「異議なし」の声あり)

教 育 長 それでは、社会科の地理的分野につきましては帝国書院を採択することといたします。

続きまして、社会の歴史的分野でございます。歴史的分野につきましての御意見をお伺いいたします。いかがでございませうか。

野口委員 GIGAスクール構想ということで、本市においても1人1台のタブレットが貸与されることになっております。せっかくの機会ですので、それを十分に活用した学習ができることよいかと思っております。東京書籍、また帝国書院のようにドリル問題や、動画視聴サイトなどが充実しており、そういうのがあると先ほども申しました家庭学習とか、またより広い範囲で子どもたちが資料として多くのことを学習することができ、非常に主体的に取り組むきっかけになるのではないのかなと考えております。以上です。

教育長 はい。了解です。ほかに何かございますでしょうか、歴史分野。

新藤委員 学校の状況を見ていくと、今後若い教員がますます増えていくであろうと思われま。その中で、新学習指導要領においても課題にもなっておりますが「主体的・対話的で深い学び」、この重要な視点から授業改善がなされていくわけ。授業改善が行いやすく、若手たちでも実施しやすいような教科書を選ぶ必要があるのではないかと考えています。この観点で見ると、東京書籍には、1時間ごとの学習のねらいが書かれていることが1つ目。それから、2つ目には単元の基本となる問いですが、それが単元の冒頭部分に明確に記載されている。そして、3つ目には節ごとに課題が示されている。このようなことに注目しました。このことから生徒たちにとって東京書籍は、非常に学習の見通しが立てやすい、そして教員からしても、各課題に応じた授業づくりに取り組みやすいというふうに感じましたので、私は東京書籍を推薦したいと思います。

教育長 ほかにございませんでしょうか。いかがですか。

渡辺委員 今回7社と多かったですね。それぞれ教科書会社に特色がありまして、とても読み応えがあったと感じていたところ。小学校・中学校あるいは中学校・高等学校という接続を考えたときに、歴史上の人物が多く取り上げられている山川出版は、小学校での歴史人物学習からの発展教材にもなると思いますし、また高等学校においては山川出版のシェア率が高いとお聞きしていますので、中学校・高等学校の学びの接続というところを考えると非常に接続を図りやすいのではないかなと考えています。

以上です。

教育長 ほかにございましたら、お願いいたします。

加藤委員 先ほども申し上げましたけれども、新型コロナウイルス感染症に関する不安がまだまだありますが、東京オリンピック・パラリンピック大会が来年に延期されて開催される予定でいます。これは貴重な機会です。だから

こそ、オリンピック・パラリンピックの歴史について深く学んでもらいたいと非常に強く思っています。そこで、先ほどの委員長の御報告で東京書籍か日本文教出版がオリンピック・パラリンピックについて豊富な記載があると伺いましたので、私はその2社、東京書籍と日本文教出版を推薦したいと思っています。

以上です。

教 育 長 様々な御議論があり、なかなか難しい状況です。皆様の御意見を総合的に判断するというのも難しいのですが、皆さん、共通して出てきている会社は、東京書籍かと思うのですが、東京書籍について渡辺委員いかがですか。

渡 辺 委 員 はい。接続という意味で考えただけです。

教 育 長 総合的に、様々な御意見いただいたところでございますが、東京書籍といったところで御意見を集約できるのではないかと考えておりますが、いかがでしょう。

坂 本 委 員 いいのではないですか。

新 藤 委 員 はい。

教 育 長 いかがですか。よろしいですか。それでは、社会（歴史的分野）は、ただいま御説明いただきました東京書籍を採択することでよろしく願いしたいと存じます。御異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

教 育 長 異議なしということで、採択させていただきます。

続きまして、公民的分野でございます。いかがでございますか。

坂 本 委 員 同じ社会といっても、公民というのは地理とか歴史ということでちょっと性格が異なるような気がするのです。生徒が日常生活の中から、その関わりで体験したことを基に話し合うとか、そういったものをぜひ公民の授業では進めてほしいと思います。そのために、発表したり、話し合ったりする手法が掲載されている教科書が望ましいのではないかなと考えました。何社かあり、それを見たのですが、私の見た範囲ではやはり日本文教出版か東京書籍です。こうした点では特色があると思ったものですから、この2社でよいと思いました。

教 育 長 ありがとうございます。ほかにいかがですか。

渡 辺 委 員 どの教科書も巻頭のページを使って、公民的分野で扱う学習の視覚というか、非常にイメージしやすい写真が豊富に掲載されているなど感じました。福生の子どもたちには学習した内容を理解するだけではなくて、実行

に移せるような資質と能力を身につけやすい教科書が望ましいのではないかと感じています。そう考えると、東京書籍の教科書は、先ほどもありましたが、持続可能な社会の実現に向けた課題ごとに大きな写真で示されていますので、学習課題へのイメージが持ちやすい教科書であるのではないかなと考えています。

以上です。

教 育 長 ほかにいかがですか。

新 藤 委 員 社会科ですと、公民的分野でつまずいてしまう生徒たちも出てくるのです。でも、やはり公民ということ考えたときに、生徒たちは18歳になると選挙権を持つことになるわけです。私は、それまでに自分の住む社会の根幹を選び、つくっていくこの選挙権というものが適切に行使できる判断力をしっかりと身に付けてもらいたいと思っています。いろいろと大切なことはありますけれども、公民的分野で学習をすることも大切なことの1つであると想います。東京都教育委員会の教科書調査研究資料というのがございますが、それを見ると、東京書籍が「私たちと政治の学習」に最も多くのページと割合を割いているのです。そして、全ての教科書の内容も見させていただき、どの教科書も非常に子どもたちに見やすくはできていたのですが、特に東京書籍は子どもたちの政治の関心を高め、地域についての学習をより深めていけることにつながるだろうと思いました。私は東京書籍を推薦したいと思います。

教 育 長 いかがでございましょうか。ほかに、何か公民的分野で御意見ございましたらお願いいたします。いまのところ、やはり東京書籍がよいのではないかと声がございしますが、坂本委員からは日本文教出版という声もありました。総合的にはどの委員からも東京書籍を推しておられるかなという気はいたします。そのような点からも東京書籍はいかがでしょうか坂本委員。

坂 本 委 員 はい。

教 育 長 それでは、社会（公民的分野）については、東京書籍を採択することによってよろしいでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

教 育 長 ありがとうございます。異議なしということですので、公民的分野については東京書籍ということをお願いをいたします。

次に、地図について御意見をお願いいたします。いかがですか。

加 藤 委 員 生徒にとって、とても身近な情報源となる地図帳では記載内容の質とか

量、両方とも優れたものを使用していただきたいなと私は思います。我が国の領土に関しては、2つの会社とも適切に記載されているという先ほどのお話でしたので、資料の多い帝国書院のほうが生徒たちの興味や関心を効果的に高められるのではないかなと感じております。私は、そこで帝国書院を推薦したいと思います。

教 育 長 はい。承知しました。
ほかにいかがですか。

新 藤 委 員 私も、帝国書院を推薦したいと思います。理由は3つあるのですが、1つ目は地理の教科書がただいま帝国書院が採択されましたので、生徒の学びをより深めていく上で非常に効果的な活用が図れるだろうというふうに考えている点です。それから、2点目は、鳥瞰図が非常に多いのです。このことは子どもたちが地形の特色、これはなかなか等高線を見ても、子どもたちは立体的に浮かばないのですが、鳥瞰図を見るということで、地形の特色を非常につかみやすいだろうということです。3点目は、日本に7つの地方があり、それぞれに応じた「防災のあり方」という資料がついているのです。これは、まさに今日的な課題になりますけれども、地域の特色に応じた防災をどうしていくのか。あるいはどうあるべきか、そういった理解を深め、これから大人になっていくときに、家族や社会を守る場面に直面するでしょうし、こういった問題についても段階的に学んでいけるという、この3点から帝国書院を推薦したいと思います。

教 育 長 ほかに何かございますでしょうか。地図については、2社しかありませんけれども、帝国書院を推す声が大きいです。総合的に帝国書院ということよろしいでしょうか。御異議はございませんか。
〔「異議なし」の声あり〕

教 育 長 異議なしということでございますので、地図につきましては帝国書院を採択することでいたしたいと存じます。

それでは、次に数学についての御意見をお伺いいたします。数学については、いかがでしょうか。

渡 辺 委 員 小学校との連携内容が表示されていまして、これまでの学習との結びつきがすぐに分かるようになっている等の特色を持つ東京書籍。あるいは、先ほど平井調査委員長よりお話がありましたけれども、基礎基本の定着と言語活動の充実を図る問題が多く取り上げられている等の特徴をもつ教育出版、私はこの2つを推薦したいと思います。

以上です。

教 育 長 ありがとうございます。東京書籍、それから教育出版がいいだろうということですね。

ほかにございますか。

坂 本 委 員 いろいろな学力調査の結果等から考えると、本市の生徒については数学に限ってですけれども、やっぱりいわゆる基礎基本というものを重視する、そういったことが大事だと思います。先ほど調査委員会のほうの御意見を伺いましたけれども、その中でもやはり本市の子どもたちの実態を考えると東京書籍がふさわしいのではないかとということがよく伝わってきましたので、私はそれを尊重するのでもいいかなと思います。

教 育 長 ほかの委員の皆様からは数学についてありませんか。ただいま東京書籍ということで挙がっておりますが、東京書籍で採択することによろしいですか。

(「異議なし」の声あり)

教 育 長 ありがとうございます。異議なしということでございますので、数学につきましては東京書籍を採択したいと存じます。

続きまして、理科に移らせていただきます。理科について御意見を願いたいと思います。いかがでしょうか。

新 藤 委 員 理科に限らないのですけれども、これから授業づくりを進めていく上では、やはり新学習指導要領に求められております「主体的・対話的で深い学び」、これがやはり子どもたちの力を伸ばしていく重要なポイントになっていくだろうと思っております。この観点からの授業改善を考えてみたときに、仮説とか計画を立てる際に話合いの場面を設定しているのは学校図書でした。それから、課題について子どもたちが説明しよう、という欄が設けているのが東京書籍だったのです。こういったことで、私は学校図書か、あるいは東京書籍がよいと考えます。

教 育 長 学校図書か東京書籍ということですが、いかがでしょうか。

坂 本 委 員 私も、全く同じでして、やはり理科離れというのが結構大事な課題になってきていると思います。理科というのは、観察、実験というのがメインでなければいけないと思いますので、そういう意味で考えるならば、教材が多く使われているのが学校図書か東京書籍だと伺いましたので、そのどちらかでもいいのではないかと思います。

教 育 長 ほかにかがですか。

野 口 委 員 私は、学校図書がいいと思っています。理科嫌いというお話出ましたけれども、まず基礎、基本をしっかりと学ぶ必要があるかなということと、

学校図書の場合、QRコードがあり、日本語以外の方向けの作品が見られるようになったりとか、この辺りは本市においても非常に必要な機能ではないかなと思います。また、紙面のデザインについても、レイアウト、見やすく、とても使いやすいのではないのかなと感じました。

以上です。

教 育 長 お三方から意見をいただいております。ほかにございますか。学校図書か東京書籍か。これは学校図書のほうが今御意見ございませけれども、本市の実態に即しているのではないかという御意見もあります。ほかにございませんか。

総合しますと、新藤委員、坂本委員、学校図書のほうを挙げていらっしゃると思いますので、学校図書を採択することでいかがでしょうか。

坂 本 委 員 野口委員の指摘は非常に良いと思います。

教 育 長 よろしいですか。御異議ございませんか。皆さん、よろしいですか。

(「異議なし」の声あり)

教 育 長 それでは、理科につきましては、学校図書を採択したいと存じます。よろしく願います。

続きまして、音楽(一般)について御意見を願います。いかがでございませうか。音楽(一般)。

加 藤 委 員 私は、教育芸術社を推薦したいと思います。教育芸術社の教科書は、ワークシートを整理しながら学習を進めるということができるよう工夫されているのではないかなと感じました。各教材に学習の目標、学習活動、音楽を形づくっている要素の内容が分かりやすく示されていると思います。先ほど伺った鑑賞の教材数も豊富なので、生徒が様々な曲に親しめるのではないかと思いました。音楽が生活や社会、文化とつながって生涯にわたって音楽文化を理解して楽しむことができるように意図とされていて、内容が充実しているのが教育芸術社の教科書だと思いました。

以上です。

教 育 長 教育芸術社というお声でございますが、ほかはいかがでしょう。音楽(一般)につきまして。よろしいですか。今の加藤委員の御意見に尽きるということで、教育芸術社ということになるかと思いますが、よろしいでしょうか。御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

教 育 長 異議なしということでございませので、音楽(一般)につきましては、教育芸術社を採択することといたしたいと存じます。

次に、音楽（器楽合奏）については、いかがでしょうか。

野口委員 器楽合奏のほうも、音楽（一般）と同様に教育芸術社のほうがいいのではないかなというふうに思っています。写真資料とか図版がふんだんに使われていることや、邦楽の演奏家のメッセージがあつたりという生徒の興味関心を得るような工夫がされていること、また取り上げている楽器の数も多いというのもいいかなと思います。先ほど装丁の話が出ましたけれども、教科書が開きやすく、楽譜が見やすいというのも生徒にとっていいのではないかなと思います。

以上です。

教育長 器楽合奏につきましての御意見でございますが、ほかにいかがですか。こちらでも教育芸術社ということでございますが、何か御異議ございますか。

（「異議なし」の声あり）

教育長 異議なしでよろしいですか。

それでは、音楽（器楽合奏）については、教育芸術社を採択することといたしたいと存じます。

続きまして、美術について御意見をお願いいたします。いかがでしょうか。

渡辺委員 私は、光村図書がいいと思いました。内容を見まして、特に巻末の学習を支える資料が特徴的で、先の制作手順や道具の使い方などが視覚的に解説されておりました。また、生徒の表現活動にそれらが役立つのではないかなと考えたところでした。また、二次元コードを用いて作品の解説が聞けたり、作業の様子を動画で確認をすることができたりですとか、ICTの活用も充実しているなと感じました。そのほかにも、光村図書出版は、風神雷神の図屏風など見れば分かるのですけれども、圧巻でした。飛び出してくるような迫力を感じまして、また日本や諸外国の美術作品が数多く掲載されており、作品の提示の仕方がダイナミックであると印象を持ちました。また、それらは生徒の興味関心が非常に高まるのではないかなと感じたところであり、私は光村図書がいいなと思いました。

以上です。

教育長 はい。承知しました。

ほかに何か、美術についての御意見ありましたらお願いします。

新藤委員 私も、光村図書を推薦したいと思います。先ほど植村委員長の説明の中に、光村図書は生徒の作品例が非常に少ないということがありました。私は、生徒たち一人一人が自分で構想を練って創造的なものを生み出そうと

するときに、同世代の作品例がたくさんあるというよりは、やはり自分で考えていくということが大事になっていくだろうと思っています。作品例が少ないということは、むしろ利点なのかなというふうに考えました。渡辺委員の話にもございましたけれども、二次元コードを使えば、自分と同世代がどのような作品を作っているのだろうということは、読み出すことができるのです。そうした意味では、教員側から見ると、どうしよう困ってしまっている生徒に、二次元コードを使用し、言わば個別指導のような対応ができ、目標を持ち取り組めるようになるなど、有効的に使えるだろうと思いました。そんなことから、光村図書出版を推薦いたします。

教 育 長 美術については、光村図書がいいのではないかと御意見でございます。ほかにもございますか。よろしいですか。

それでは、美術につきましては、光村図書出版を採択することで御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

教 育 長 異議なしと認めます。

では、美術につきましては、光村図書出版ということでございます。

次に、保健体育に入ります。保健体育についていかがでしょうか、御意見、よろしく願いいたします。

坂 本 委 員 教科書の作りをちょっと比較してみたのですけれども、大日本図書の場合は左ページが文章で右ページが全て資料と、先ほどご説明ありました。ほか教科書を見ますと、学研はまた1ページの中で左半分が文章で、右半分が全資料というふうに、この2社については構成上の工夫もよく見られたなと思いました。また、先ほど伺った感染症に関しては、どの教科書会社もほとんど同等だということでしたので、別の観点から見て応急手当とか心肺蘇生法、そちらのほうを生徒たちがきちんと理解してきちんと実践できるようにするにはどの教科書がいいかなと思ったのですけれども、やはり見やすさからすると、大日本図書がよく分かるかなと思いたしたので、私は大日本図書でいいかなと思いました。

教 育 長 ほかにいかがでございますでしょうか。大日本図書という声があります。

野 口 委 員 私も、大日本図書を推薦したいと思っています。福生市スポーツ推進計画の指針の中に、「するスポーツ」、「みるスポーツ」、「支えるスポーツ」の推進ということがうたわれています。この大日本図書の教科書の中でオリンピック・パラリンピックのアスリートの紹介があつて、そこに実際に行うだけでなく、見る人とか、支える人、いろいろな人が関わっているな

んていう記載もあり、こういった点から本市にふさわしいというふうにも取れるのではないかなというふうに思い、大日本図書を推薦させていただきます。

以上です。

教 育 長 いかがでございましょうか。ほかにございますか。大日本図書が多いようでございますがよろしいですか。

新 藤 委 員 異議なし。

教 育 長 異議なしという声が出ております。

それでは、保健体育につきましては、大日本図書に採択することによろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

教 育 長 では、そのようにさせていただきます。

続きまして、技術・家庭の技術分野について御意見をお願いいたします。いかがでしょうか。

新 藤 委 員 先ほど質問でも申し上げましたが、私はこの技術の学びの重要な点に、健全な勤労観とか職業観を育てるということがあると考えております。子どもたちが日々の生活を工夫して創造していく能力とその実践的な態度が人のために役立ち、その意義や喜びを実感できる授業、それをぜひともしていただきたいと考えているところです。こんな考えから、勤労観、職業観に関する事項が最も多く取り上げられている東京書籍を推薦したいと考えます。

教 育 長 東京書籍を推薦するというございますか、ほかはいかがでございましょうか。

坂 本 委 員 私も、結論からいうと東京書籍でいいかなと思いました。やっぱり技術の発達というのは、これからさらに激しくなってくると思います。そういった中で、やはり社会の発展と技術というのをいかに上手に結び付けていくかを知らないといけないと思います。そういったことで、社会の発展と技術に関して多く取り上げているのは、先ほど東京書籍が多いというお話でしたので、私は東京書籍を推薦したいと思います。

教 育 長 東京書籍という声が出ておりますが、よろしゅうございましょうか。

(「異議なし」の声あり)

教 育 長 それでは、異議なしということでございますので、技術分野については東京書籍を採択することといたします。

続きまして、家庭科についていかがでございましょうか。

加藤委員 先ほども申し上げましたように、家庭科という教科は製作とか調理とか実践的、体験的な活動を通して学ぶことが多い教科だと思っています。理論的な背景や知識も当然必要ですけれども、今の福生市の生徒たちには体験が日常に生かされるような授業を受けてほしいなど望んでいます。東京書籍は、製作や調理などの実習や観察に関する事柄を最も多く取り上げているということを先ほど教えていただきましたので、東京書籍を推薦したいと思っています。

教育長 東京書籍をという声ですが、ほかにいかがでしょうか。

渡辺委員 私も、学んだ知識を実生活に生かせるように写真が多く掲載されている、そういう実習のページが非常に充実している東京書籍がいいと思いました。また、東日本大震災以降、人々が、先ほど質疑の中でもいろいろ出てきましたけれども、最近でも土砂災害等々、防災や自然の災害といったことに対する意識が飛躍的に高まっているのではないかなというふうに思っています。学校教育においても、日々の安全点検や毎月の避難訓練などが行われているところですが、授業においても体系的に防災について学ぶ機会が必要だと感じています。そのようなことを考えますと、東京書籍には巻末の付録に「防災・減災手帳」というものがついていまして、生徒の防災意識を高める構成が非常にいいなといったところから、私も東京書籍がいいと思っています。

以上です。

教育長 お二方から東京書籍という声が出ておりますが、ほかに何かございませんか。よろしいですか。技術・家庭科（家庭分野）につきましては、東京書籍を採択することで御異議ございませんでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

教育長 それでは、家庭科分野につきましては、東京書籍を採択することといたします。

次に、英語について御意見を伺いたいと存じます。英語について、いかがでございますか。

坂本委員 英語は悩んだのですけれども、そもそも今回中1の教科書を見ていると、小学校で学習しているということを前提にしているためか、何となく難しくなったような感じがしたのです。でも、やはり中学校から英語をきちんと学ぶということを考えてみたとき、本市の生徒にとっては基礎基本というものは重要になってくるのではないかと思います。小学校の学習内容との接続ということで各教科書工夫されているという話は先ほどありました

けれども、内容的にも初歩から学習できるような作りになっているのは、私が見た範囲では東京書籍と啓林館かなと感じました。特に東京書籍については、小学校で扱っていた単語だとか、そういったのを復習できるように、その箇所が分かるようなマークがついているとか、また先ほどの御説明にもありましたけれども、即興的に話す「Small Talk」というページ、そういったものを特設しているということから、小学校での学びとの連続性を考えると東京書籍でいいかなと思います。

教 育 長 ありがとうございます。

ほかにございましたら、お願いいたします。

加 藤 委 員 前回の学習指導要領では中学校の英語の学習で取り扱う語数が1,200程度だったと伺っております。今回の学習指導要領では、1,600から1,800程度になっているそうです。さらに、生徒たちは小学校で600から700ぐらいの語数を学習しているので、生徒が学習で取り扱う語数は2,200から2,500となって、これまでの何と2倍もの量になるそうです。先ほど委員長から各教科書会社を取り扱っている語数についての説明もいただきましたけれども、生徒の過度な負担にならないようにと考えると、学習指導要領に示されている程度の語数である東京書籍、教育出版、啓林館などの教科書が福生の子どもたちには合っているのではないかなと私は考えました。

以上です。

教 育 長 ありがとうございます。

ほかにございましたら、お願いいたします。

野 口 委 員 福生市は特に英語教育に力を入れてきて、高い英検取得率にもそれが現れているわけですがけれども、やはり子どもたちには主体的に英語を学んでいくという、そういうスタンスを取ってもらいたいと思っています。そのために家庭学習において少しでも学びやすいという意味で動画視聴コンテンツなどが豊富にある東京書籍あるいは光村図書の2つを推薦させていただきたいと思っています。

以上です。

教 育 長 ほかにございますか。今回英語につきましては、どの教科書会社もかなり力を入れてこられたのだらうと思います。相当レベルは上がっており大変悩ましい採択かなと思っています。皆様からの御意見、いかがですか。今東京書籍あるいは教育出版、啓林館、そして光村図書が挙がっておりますが、共通してお三方からの御意見では東京書籍という御意見

が出ておりますけれども、総合的に挙げられた東京書籍かなというところでございますけれども。うなずいていただいておりますが、英語については東京書籍を採択することで御異議ございませんか。よろしいですか。

(「異議なし」の声あり)

教 育 長 それでは、英語につきましては、東京書籍を採択することにいたしたいと存じます。

続きまして、道徳についてでございますが、何か御意見ございましたらお願いいたします。いかがでしょうか。

新 藤 委 員 福生市の子どもたちの事情を見てもみると、様々なことを抱えている子どもたちも多い。これは実情としてあると思います。このことから振り返って、私は特に生徒が日常に起こりうる、いじめの問題の対応や、それから人間の根幹的な価値である生命尊重、これについて福生の子子どもたちが考えを深めていける、そんな教科書がいいと考えています。この観点から、先ほどの委員長の回答もいただいたところですが、いじめ問題と生命尊重について充実し、多く取り上げられているということであった光村図書出版、そして東京書籍、この2つを推薦したいと思います。

教 育 長 光村出版か東京書籍というお声でございます。ほかにいかがでしょうか。いかがですか。

渡 辺 委 員 私も、東京書籍を推薦したいなというふうに思っております。この教科書は、教材文の後に示されている発問が少なく、先生方はその分自由に発問の構成やワークシートの工夫等ができる教科書がいいのではないかなと考えているところです。また、先生方にはそういったことができる力、そういったものを身につけていただきたいという思いもありまして、私は東京書籍を推薦したいと思います。

以上です。

教 育 長 いかがでございましょうか。道徳について、ほかにございましたらお願いいたします。

いかがですか。東京書籍の採択をとということが、意見が出ているようですけれども、新藤委員からは光村図書と、意見も出ておりますが、お二人から東京書籍ということ出ております。いかがでございましょうか。東京書籍の採択でよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

教 育 長 新藤委員、よろしいですか。

新 藤 委 員 はい。

教 育 長 それでは、道徳につきましては、東京書籍を採択することといたしたいと存じます。よろしく願いをいたします。

これで、福生市立中学校令和3年度使用教科用図書の討論ということで教科ごとに行わせていただきました。それぞれの教科ごとに採択をしてみましたけれども、その結果につきまして確認をしていただければと思います。教育総務課長、吉野課長、お願いいたします。

教育総務課長 それでは、ただいま討論いただいた結果につきまして確認をさせていただきます。

国語「光村図書出版」、書写「光村図書出版」、社会（地理的分野）「帝国書院」、社会（歴史的分野）「東京書籍」、社会（公民的分野）「東京書籍」、地図「帝国書院」、数学「東京書籍」、理科「学校図書」、音楽（一般）「教育芸術社」、音楽（器楽合奏）「教育芸術社」、美術「光村図書出版」、保健体育「大日本図書」、技術・家庭（技術分野）「東京書籍」、技術・家庭（家庭分野）「東京書籍」、英語「東京書籍」、道徳「東京書籍」の以上でございます。

教 育 長 それでは、お諮りいたします。福生市立中学校令和3年度使用教科用図書につきましては、以上の報告のとおり採択したいと思いますが、御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

教 育 長 異議なしと認めます。

よって、以上のとおり決定をいたします。

次に、日程第3、議案第51号、福生市立小・中学校特別支援学級令和3年度使用教科用図書の採択についてを議題といたします。主幹より内容の説明をお願いいたします。

教育施策担当主幹 それでは、議案第51号、福生市立小・中学校特別支援学級令和3年度使用教科用図書の採択について御説明申し上げます。学校教育法第34条第1項に「小学校においては文部科学省の検定を受けた教科用図書又は文部科学省が著作の名義を有する教科用図書を使用しなければならない」と定められています。中学校においても同様です。このことに関して、小・中学校の特別支援学級で使用する教科用図書については、同法の附則第9条において「第34条第1項に規定する教科用図書以外の教科用図書を使用することができる」と定められています。そこで、「教科用図書選定協議会報告書（様式1）」にございます図書が採択の対象となる教科用図書である一般図書でございます。本日一部実物、こちらのもの、こういったものが

一般図書となっております。別紙「福生市立小学校令和3年度使用特別支援学級教科用図書一覧」は、この報告書を一覧にしたものでございます。

ここで、一般図書について御説明します。国語は5社から9冊です。書写は3社から12冊です。社会は2社から4冊です。算数は3社から9冊です。理科は3社から5冊です。生活は2社から4冊です。図画工作は1社から1冊です。家庭は1社から2冊です。保健は3社から4冊です。英語は1社から3冊です。道徳は2社から5冊です。以上でございます。

続いて、別紙「福生市立中学校令和3年度使用特別支援学級教科用図書一覧」を御覧ください。ここで中学校の一般図書について御説明します。書写は1社から1冊です。社会は2社から2冊です。理科は1社から1冊です。技術・家庭の技術は1社から1冊です。英語は1社から1冊です。以上でございます。特別支援学級におきましては、児童・生徒一人一人の個性に対応する必要があることから、別紙にあります全ての教科用図書について御配慮賜りますようお願い申し上げます。

説明は以上です。

教 育 長 内容説明は終わりました。これより質疑に入ります。いかがでございましょうか。

新 藤 委 員 今御報告いただきました、ありがとうございます。小・中学校ともに個別指導計画に沿って調査された図書があるということですので、報告をされたとおりで結構だと思います。

教 育 長 ほかにいかがでしょうか。特に御意見ございませんか。よろしいですか。それでは、お諮りいたします。福生市立小・中学校特別支援学級令和3年度使用教科用図書につきましては、別紙のとおり採択したいと思いますが、御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

教 育 長 異議なしと認めます。

よって、日程第3、議案第51号、福生市立小・中学校特別支援学級令和3年度使用教科用図書の採択については、別紙のとおり決定をいたします。以上をもちまして、本日の日程は全て終了いたしました。

これをもちまして、令和2年度第2回福生市教育委員会臨時会を終了いたします。ちょっと時間が押しました、大変申し訳ございません。皆さん、御協力をいただきましてありがとうございました。